

# 保育おおさか

平成20年3月1日 第391号

大阪府社会福祉協議会・保育部会  
(大阪府保育協議会)

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426



講師の竹田氏

改正パートタイム労働法（4月1日施行）のポイントについての研修が2月13日と18日（両日とも内容は同じ）、竹田社会保険労務士事務所の竹田孝司先生（大阪府社会福祉協議会経営相談室専門相談員）を講師に業業年金会館研修室で行われました。

両日とも保育園従事者向けの研修とあって保育園関係者が多数参加されました。講義時間は約90分、続いて質問コーナーがあり、講義内容にとどまらず、日ごろの業務管理上の疑問点など具体的な意見が活発に交わされました。

- 主な改正点は次の通り。
- 1、労働条件の文書交付・  
説明義務：労働条件を明示した文書の交付等の義務化
  - 2、均衡のとれた待遇の確保の促進：①すべての短時間労働者を対象に、通常の労働者との一定の均衡待遇の確保措置の義務化②特に通常の労働者と同視すべき短時間労働者に対しては、差別的取り扱いの禁止
  - 3、通常の労働者への転換を推進するための措置を義務化
  - 4、苦情処理・紛争解決援助：①苦情の自主的解決の努力義務②行政型ADR（調停等）の整備
  - 5、事業主等支援の整備：パート雇用管理改善のための助成金の創設など
- 労働条件の文書交付では定められている条件が数多くありますので、以下の雇用契約書を参考いただき、適正な雇用環境の整備に努めましょう。

## 改正パートタイム労働法 4月1日施行 均衡待遇、説明義務などポイント研修に多数参加

### 地域動向の把握などに活用を

#### 保育所関係資料集発行

今年度の保育所関係資料集ができあがり、例年に比べた。発行が遅れましたが、皆様の御手元に届いていることと思います。

毎年発行の資料集は、大阪府及び市町村保育担当課のご協力により収集した資料、情報をもとに長年、調査研究委員会が作成してきました。

掲載資料はその年の施策などの動向によって、今後さらに充実した資料集づくりを心がけたいと思っています。

（編集委員 H・M）

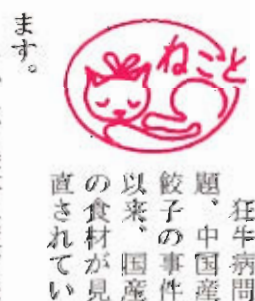
| 資料集の構成      | 資料集の構成       |
|-------------|--------------|
| 1. 大阪府の保育所  | 2. 大阪府の保育所   |
| 3. 大阪府の保育所  | 4. 大阪府の保育所   |
| 5. 大阪府の保育所  | 6. 大阪府の保育所   |
| 7. 大阪府の保育所  | 8. 大阪府の保育所   |
| 9. 大阪府の保育所  | 10. 大阪府の保育所  |
| 11. 大阪府の保育所 | 12. 大阪府の保育所  |
| 13. 大阪府の保育所 | 14. 大阪府の保育所  |
| 15. 大阪府の保育所 | 16. 大阪府の保育所  |
| 17. 大阪府の保育所 | 18. 大阪府の保育所  |
| 19. 大阪府の保育所 | 20. 大阪府の保育所  |
| 21. 大阪府の保育所 | 22. 大阪府の保育所  |
| 23. 大阪府の保育所 | 24. 大阪府の保育所  |
| 25. 大阪府の保育所 | 26. 大阪府の保育所  |
| 27. 大阪府の保育所 | 28. 大阪府の保育所  |
| 29. 大阪府の保育所 | 30. 大阪府の保育所  |
| 31. 大阪府の保育所 | 32. 大阪府の保育所  |
| 33. 大阪府の保育所 | 34. 大阪府の保育所  |
| 35. 大阪府の保育所 | 36. 大阪府の保育所  |
| 37. 大阪府の保育所 | 38. 大阪府の保育所  |
| 39. 大阪府の保育所 | 40. 大阪府の保育所  |
| 41. 大阪府の保育所 | 42. 大阪府の保育所  |
| 43. 大阪府の保育所 | 44. 大阪府の保育所  |
| 45. 大阪府の保育所 | 46. 大阪府の保育所  |
| 47. 大阪府の保育所 | 48. 大阪府の保育所  |
| 49. 大阪府の保育所 | 50. 大阪府の保育所  |
| 51. 大阪府の保育所 | 52. 大阪府の保育所  |
| 53. 大阪府の保育所 | 54. 大阪府の保育所  |
| 55. 大阪府の保育所 | 56. 大阪府の保育所  |
| 57. 大阪府の保育所 | 58. 大阪府の保育所  |
| 59. 大阪府の保育所 | 60. 大阪府の保育所  |
| 61. 大阪府の保育所 | 62. 大阪府の保育所  |
| 63. 大阪府の保育所 | 64. 大阪府の保育所  |
| 65. 大阪府の保育所 | 66. 大阪府の保育所  |
| 67. 大阪府の保育所 | 68. 大阪府の保育所  |
| 69. 大阪府の保育所 | 70. 大阪府の保育所  |
| 71. 大阪府の保育所 | 72. 大阪府の保育所  |
| 73. 大阪府の保育所 | 74. 大阪府の保育所  |
| 75. 大阪府の保育所 | 76. 大阪府の保育所  |
| 77. 大阪府の保育所 | 78. 大阪府の保育所  |
| 79. 大阪府の保育所 | 80. 大阪府の保育所  |
| 81. 大阪府の保育所 | 82. 大阪府の保育所  |
| 83. 大阪府の保育所 | 84. 大阪府の保育所  |
| 85. 大阪府の保育所 | 86. 大阪府の保育所  |
| 87. 大阪府の保育所 | 88. 大阪府の保育所  |
| 89. 大阪府の保育所 | 90. 大阪府の保育所  |
| 91. 大阪府の保育所 | 92. 大阪府の保育所  |
| 93. 大阪府の保育所 | 94. 大阪府の保育所  |
| 95. 大阪府の保育所 | 96. 大阪府の保育所  |
| 97. 大阪府の保育所 | 98. 大阪府の保育所  |
| 99. 大阪府の保育所 | 100. 大阪府の保育所 |

若干変わりますが、子どもの人数、事業や補助金の変化をご理解いただけるよう編集しています。

データをみると、各自自治体によって保育を取り巻く状況は様々ですが、ここ数年、また、これから先の見通しは厳しくなっていくように感じられます。今後、各地域で保育園を運営していくにあたり、地域動向を把握する材料の一つとして資料集を活用していただければと思います。

今後さらに充実した資料集づくりを心がけたいと思っています。

（編集委員 H・M）



狂牛病問題、中国産餃子の事件以来、国産の食材が見直されています。

しかし、農林水産省発表の数字によると、日本の食料自給率はカロリーベースで40%しかありません。昭和40年に73%あった自給率がここまで低下したのは食生活の変化によるといわれるが、この数字はフランス130%、アメリカ119%、ドイツやイギリスといった先進国が70%以上を確保している中で最低。

飽食の時代といわれるが、そのほとんどを輸入に頼る現実。スーパーの店頭をみても近年の価格破壊でますます外国産食材の輸入に拍車がかかっている気がします。

「安くても安全性の低いものは避けたい」とそんな消費者の意識が高まると、今度は国産食材が高騰する。自給率を上げることと正しい選択をする消費者を育てる。そんな食育の必要性を感じる今日この頃です。

（編集委員 N・S）



大阪子どもネットワーク(事務局・大阪府社会福祉協議会、大阪府社会福祉協議会、大阪府社会福祉協議会)の第2回活動交流のつどいが2月23日、大阪府商工会館で開催され、講演のほかアトラクション、グループ交流会が行われました。

## 考えよう—なぜ子どもを虐待してしまうのか— 大阪子どもネットワーク 活動交流のつどい

大人の権威喪失を恐れ

講演のテーマは「虐待をしてしまった親への支援」で、講師は児童虐待対策推進部、児童虐待対策推進部の野口啓示氏。

野口氏は「なぜ体罰に



講師の野口啓示氏

頼ってしまうのか」について、第1に即効性を求めてしまうこと、第2に体罰以外の方法を知らないこと、第3に親の権威の喪失への恐れ、三つを挙げられ、「泣いたり、ぐずったりすることに対して人間の本能として不快を感じてしまう。それに対して叩くことで指示に従わせる。目の前で怒ることの効果があると勘違いし、叩くことに依存するパターンが維持されてしまう」と指摘。さらに指示に従わない子どもに対して「なめられてはいけない、わからせないといけない」という大人のプライドが虐待につながる、と付け加えられました。

親支援も保育園の役割

同氏は虐待で傷ついた親子関係の修復にも取り組まれ、米国で開発されたプログラム「コモンセンスペアレンティング」の教材を日本語訳し、子育て講座などで虐待をした親への支援を実践されています。

その支援はまず、虐待をした親への共感から始まる。「気持ちにはわかるが虐待はダメ」というスタンスをもつこと、「あなただけではできない」と一般化、普遍化すること、「虐待について」ダメなもの、ダメな組み合わせを設定してあげることが大事と強調されました。



グループ交流会で熱心に討議

## 研修会のお知らせ

地域貢献事業人材養成研修 開催

地域貢献事業準備委員会から予告しております「地域貢献事業人材養成研修」を3月17日と27日の両日に開催いたします。この研修では保育園で受けるさまざまな相談に、適切な支援、関係機関・団体への「つながり」ができるよう知識や社会資源を知ってもらうことが目的です。

対象は地域貢献事業を①「地域貢献事業とは」②講師・地域貢献事業準備

- ①「地域貢献事業とは」②講師・地域貢献事業準備
- ③「社会的支援を要する人々への支援」④講師・関西福祉科学大学准教授、佐藤良氏
- ⑤「制度・サービス・社会資源へのつながり」⑥講師・大阪社会医療センター付病院長代理、奥村晴彦氏
- ⑦「事例発表：老人福祉施設における社会貢献事業」⑧講師・社会貢献支援員

最後は「類」について。その基本は待つこと、褒めるチャンスを見つけ褒めること、子どもが成功体験できるよう関わることと締めくくられました。

保育園の参加者からは「親支援も保育園の役割の一つ。クラス担任は『親を含めたクラス』として考える必要がある」「経験の浅い保育士もこういった機会を利用し、心の動きを学び、保育以外にも自分たちがやれることに気づく必要がある」などの感想が寄せられました。

（事務局）

### ●地域貢献事業準備委員会●

### 社会貢献支援員から 期待される保育部会の取り組み

この意見交換で保育部会の取り組みを知り、支援員の方々も保育部会の今後の地域貢献事業の発展に期待されていることを深く感じました。

（編集委員 N・S）





お弁当持参で昼食

保護者からの休日保育の要望が寄せられたのは平成14年度ごろ。たまたま仕事で理容・美容関係の家庭の園児が多かったため、翌15年度から実施に向け検討に入りました。

周知のとおり休日保育の補助要件は、基本的に保育時間、給食など通常保育同様の実施しなければならず、職員のローテーションや食料量の調整などの難しさを伴います。このため、市・担当課と協議の上、自主事業（ただし休日保育利用人数を一時保育補助金対象利用者に計上することが市より認められています）として実施することになりました。

実施日数は当園の行事などを考慮して年間40日に設定。定員は10名（0歳児約5名、1歳児約5名、2歳児約5名、3歳児約5名）、開園時間は8:00～18:00、給食はなく弁当持参、利用

料金は0歳から2歳児が3000円、3歳から5歳児が2000円で、対象園児は市内認可保育園在園児—という内容で始めました。

職員体制は一年単位の変形労働時間制を導入、年間の担当日を固定し2名が出勤。利用園児数が多いときは非常勤（パート）職員や学生アルバイトで対応しています。

さて、実際の利用状況ですが、当初1、2年は周知徹底できなかった面もあり、利用の無い日や多くても3、4名止まりでしたが、徐々に増え、昨年度途中には利用希望が定員を超え、お断りする日も出てくるようになりました。

保護者からの要望も含

（天野山保育園H・N）

今後、開園日数・時間・給食なども含め、より充実した休日保育が民間園として実施できるよう市と協議していききたいと思っています。

め5年間を振り返ると、当園が市街地から離れた地域にあり利用者には不便のため、市内中心地での実施が望まれること、職員が少人数のため防犯面での心配りが求められること—などがあげられます。



講師の松浪氏

## 「競い合う集団」 としての 組織づくりを—

園長研修会で松浪氏が講演



園長等、約120名が参加

平成19年度保育部会園長研修会・懇親会が2月20日、ホテルモントレ・ラ・スール大阪で開催されました。研修会では講師の松浪健四郎氏が多文化園での滞在やレスリング日本代表コーチの実体験をもとに「スポーツにおける監督の役割とチームワーク」について講演されました。

松浪氏は、古代社会では食糧のため、生き残るためにチームワークが生まれたが、これが近代スポーツにおけるチームづくり、クラブづくりにつながる歴史的変遷について指摘。近代スポーツが戦う集団としてのチームづくりを行うように、教育に携わる分野も同じく、公の仕事に携わるものとして世論の厳しい目に晒

松浪氏は最後に、日本の伝統文化の中で個性を活かし、強く生き抜く子どもたちの育成に携わる参加者に対し、大変難しいが素晴らしい職業であると激励の言葉で締めくくられました。

（五風会保育園S・T）

される立場であることを自覚し、使命感、責任感、緊張感をもった「競い合う集団」としてのチームづくりを提言されました。また、スポーツが大衆化され、幅広く親しまれるようになったのは①明確なルール②周知徹底③数量化④記録化—などの要素が大きいと述べられ、今後の法人経営においても、わかりやすく、参加しやすく透明な組織づくりを行ううえで大変参考になりました。



研修後の懇親会



## ブロックだより

## 河内

## 子どもの自立は

## 問題の原因究明から

## —園長研修

園長研修が2月19日、シエラトン都ホテル大阪で開かれました。講師はテレビ、雑誌でお馴染みの元小学校教諭、今村克彦氏。今村氏はダンス教



講師の今村氏

室も開設され、関西京都今村組の代表プロデューサーで知られています。

今村氏はいじめ、虐待、不登校、はたまたモンスターペアレントと子どもを取り巻く環境が複雑になっていることを指摘したうえで、問題を抱える子どもにとって何が必要なのか、自立に導いたさまざまなケースの体験を通して感じたことは、原因が何であるかを究明し問題を切り除かなければ本来に解決したことにならないこと、「原因究明こそが大切」と強調されました。

相談は24時間受けつけ、「常に何人かの子どもが自宅に寝泊まりしている」という。「心に寄り添い、心を育てる」をモットーにされています。熱のこもった本音トークを聞くことができ、日常保育の取り組みの大切さを改めて感じさせられました。

(編集委員 S・S)

## 泉州

“ねらいはねがい”  
を肝に銘じる

—保育士研修会

保育士研修会が1月26日、南海福祉専門学校で行なわれ、東京成徳大学の今井和子先生が「指導計画の作成とその展開」をテーマに講演されました。

今井先生によると、指導計画のねらいは子どもと保育者の願いでなければならぬ。「子どもの求め」と「保育者の願い」をどのように噛み合わせることが課題で、指導計画の中では特に3歳未満児保育の重要性を指摘されました。

## 保育園をたずねて

359

枚方市

## 鷹塚山保育園

ルールやマナー学ぶ  
社会見学

もとも丘陵地で民家と山に囲まれた静かな環境でしたが、近年は高層住宅が立ち並び景色は一変しました。しかし、元氣な園児たちの声と姿は昔も今も変わりません。園裏の88階段を駆け上がるマラソンや近隣の神社・公園で四季を感じる散歩を楽しんでいます。



切なしつけに重点をおきのびのびとした温かい保育を心がけています。年長組さんにはNHKや大阪城、お菓子工場などの社会見学を取り入れています。

また、「楽しく食べよう」をテーマに毎年バイキング給食を実施しているのも面白い試みの一つ。自分の好きな物を自分で取る表情は素晴らしい笑顔に包まれます。食べ物の大切さや食べることの喜びをいっぱい感じてほしいものです。

(編集委員 J・H)

## あの人

## この人

為年未年始にはいろいろなスポーツ大会が開催されています。なかでもアメリカンフットボールの東西大学王座決定戦(甲子園ボウル)や社会人王者と学生王者が対戦するライオンボウルを見てみると、思い出されるのが旭ヶ丘学園の武内博喜さん。

彼は関西学院大学フットボール部で、常にレギュラー入り。甲子園ボウルで王座になり、ライオンボウルにも出場したほどの選手。今は同じアメフトを目指す長男と一緒に練習する。



根を養えば木は自然と大きくなる。「木の根っ子が育つ時期」という言葉が心に残りました。子どもの大切な時期に大きく関わっている保育者は子どもの姿をしっかり観察し、

捉え、全ての子どもに対応できているかを常に考えるべきだという。指導計画を立案する際は「ねらいはねがい」を肝に銘じ、子どもの実態に見あった計画を作成する必要がありますと感じました。

(久米田保育園 A・T)

発行所  
大阪市中央区中寺1丁目1-54  
大阪府社会福祉協議会  
保育部協議会  
大阪府保育協議会  
TEL (06) 6762-9001  
発行人 男 熱  
編集人 永 宮